Panasonic®

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（2～4ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

取扱説明書

ステレオラジオカセットレコーダー

品番 RX-FS22A

付属品

電源コード 1 本
（品番 K2CA2CA00010）※

※品番は 2010 年 6 月現在のものです。品番は変更されることがあります。

- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

保証書別添付

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒 571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

仕様

■ラジオ

受信周波数	
FM：	76.0 ～ 108.0 MHz
AM：	525 ～ 1629 kHz

■テープレコーダー

トラック方式	ステレオ
録音方式	交流バイアス
消去方式	マグネット消去
モニター方式	バリアブルサウンドモニター
周波数範囲（ノーマルポジション）	60 ～ 14,000 Hz（JEITA）

■共通

スピーカー	8 cm 丸形 2.7 Ω 2 個
出力端子	PHONES：φ 3.5 mm ステレオ
実用最大出力（DC 時）	2.5 W+2.5 W（JEITA）
電池持続時間	約 9 時間（JEITA 録音時） 約 5 時間 30 分（JEITA 音楽再生時） 〔パナソニックマンガン単 2 形乾電池 R14（別売）使用時〕
電源	
電灯線：	AC 100 V、50/60 Hz
乾電池：	DC 9 V（単 2 形乾電池 6 個） ・乾電池の代用として充電式電池を使わない。
消費電力	AC 12 W
最大外形寸法（幅×高さ×奥行き）	344 mm × 123 mm × 119 mm（JEITA）
質量	約 1.6 kg（乾電池なし） 約 2.1 kg（乾電池含む）

・電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
・この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

「切換」つまみ“テープ / 電源 切”時の消費電力…約 1.1 W（AC のとき）

愛情点検

長年ご使用のステレオラジオカセットレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか

・煙が出たり、異常なにおいや音がする
・音声が出ないことがある
・内部に水や異物が入った
・本体に変形や破損した部分がある
・その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

VQT2Z82
F0610NJ0

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

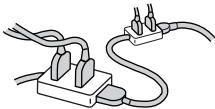
電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

［傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。］

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- 抜くときは、プラグを持ち、まっすぐ抜いてください。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

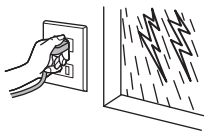
電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ・機器やプラグに触れない

接触禁止

感電の恐れがあります。

雷が鳴ったら、屋外で使わない

落雷の恐れがあります。

- 使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

もし異常が起こったら

異常があったときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- **機器内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- 販売店にご相談ください。

安全上のご注意

⚠ 警告

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により火災や感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

分解、改造したりしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

乾電池について

電池は誤った使いかたをしない

- **指定以外の電池を使わない**
- **⊕と⊖は逆に入れない**
- **乳幼児の手の届くところに置かない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **⊕と⊖を針金などで接続しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **乾電池の代用として充電式電池を使わない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする

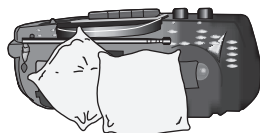
- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐに機器から取り出す

そのまま機器の中に放置すると、液もれや、発熱、破裂の原因になります。

⚠ 注意

設置について

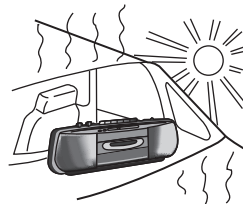
放熱を妨げない

内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

- 後面の放熱孔をふさがないよう、ご注意ください。

不安定な場所に置かない

- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**

機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

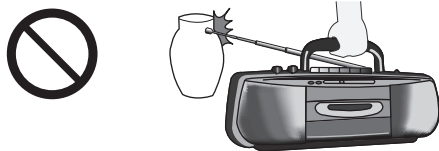
油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

安全上のご注意

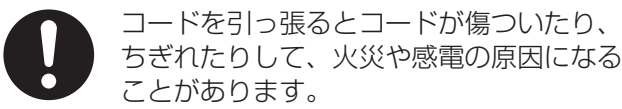
⚠ 注意

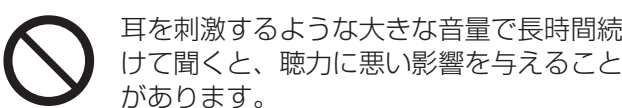
ご使用について

アンテナを伸ばしたまま持ち運ばない

アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

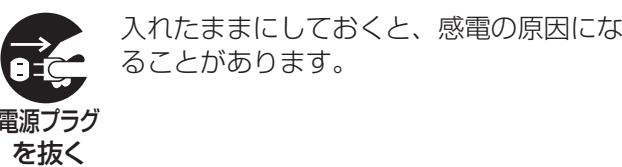
コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

電源プラグの抜き差しは電源プラグを持つ

コードを引っ張るとコードが傷ついたり、ちぎれたりして、火災や感電の原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

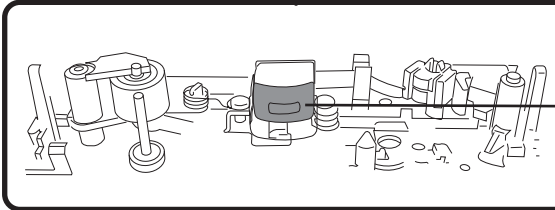
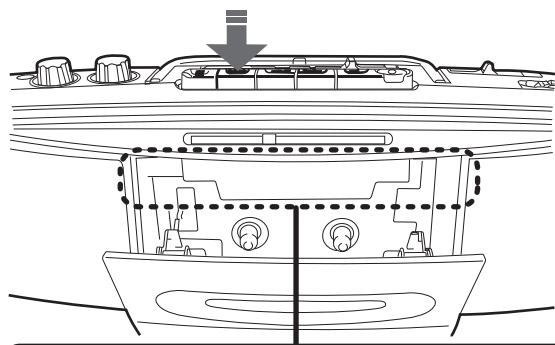
お手入れについて

お手入れの前には、電源プラグを抜く

入れたままにしておくと、感電の原因になることがあります。

お手入れ

■ 本体表面のお手入れ
本機が汚れたら、乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学ぞうきんは、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

■ カセットデッキのヘッドのお手入れ
よい音質で録音・再生するために、ヘッド（録音 / 再生）のクリーニングを定期的に行うことをおすすめします。

① [■ /▲ 停止 / 取出し] を押してカセットふたを開ける。
② 綿棒にクリーニング液をつけ、下図の ▬ (テープが触れる部分）の汚れをふき取る。
・市販のクリーニングキット (綿棒とクリーニング液）を使うと便利です。

ヘッド(録音/再生)
市販のクリーニングキット（綿棒とクリーニング液）でヘッド面の汚れをふき取る。

故障かな !?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

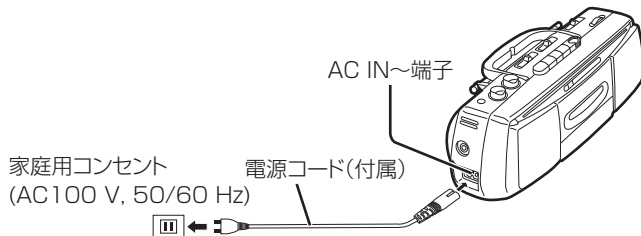
	こんなときは	ここをご確認ください（参照ページ）
ラジオ	雑音が多い。 選局できない。	アンテナの向きなどが悪くありませんか。(5)
		他の機器のリモコンを近くで使っていませんか。
		テレビの近くで使用していませんか。
テープ	録音できない。	テープの消去防止用のつめを折っていませんか。(7)
	雑音が多い。 音が小さい。 音が途切れる。	カセットデッキのヘッドが汚れていませんか。(4) 乾電池が消耗していませんか。(5)
	カセットが取り出せない。	新しい乾電池または家庭用電源を使用し、再度操作してください。(5)

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

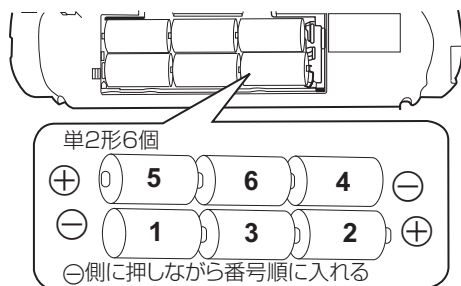
音のエチケット
シンボルマーク

電源の準備

家庭用コンセントで使う

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

● **長期間使用しないときは**
節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。(「切換」つまみを“テープ / 電源 切”に合わせて電源を切った状態でも、1.1 W の電力を消費しています。)

乾電池（別売り）で使う

電源コードを本体から抜くと、乾電池電源に切り換わります。

● 電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。

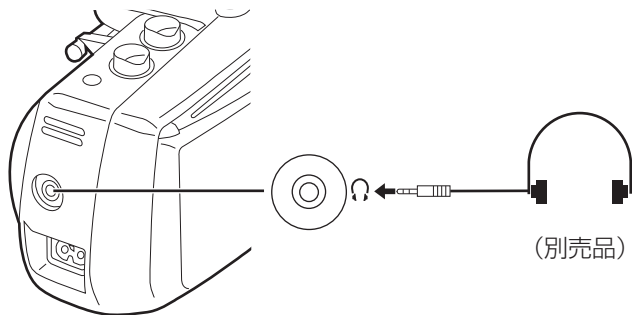
乾電池の交換時期
電源「入」時に、前面の「電源 / 電池」ランプが消えている（または暗い）ときは、乾電池を 6 個とも交換してください。

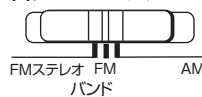
共通操作

ヘッドホン（別売り）で聞く

音量を下げて接続する
プラグタイプ：φ 3.5 mm ステレオミニプラグ

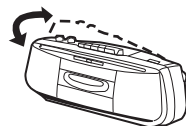
ラジオを聞く

FM はステレオで、AM はモノラルです。
FM 放送を聞くときは、アンテナを伸ばしておいてください。

FM ステレオ放送で雑音が多いときは

音声をモノラルにして雑音を少なくします。

「バンド」つまみを“FM”に合わせる
ステレオ放送もモノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。通常は“FM ステレオ”に合わせておいてください。
ステレオ放送はステレオ音声で、モノラル放送はモノラル音声で聞くことができます。

アンテナを調整するには

FM
ホイップアンテナの長さと向きを調整する

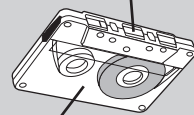
AM
本機の向きを調整する

●**乗物や建物の中では**
電波が弱まり聞こえにくいことがあります。
できるだけ窓際でお聞きください。

テープを聞く

ノーマルポジションのテープが使えます。

1 “テープ / 電源 切” に合わせる

2 カセットふたを開け、テープを入れて閉める

テープが見える方を上に

再生を始める面を手前に

3「◀ 再生」を押す

前面の「電源 / 電池」ランプが点灯し、再生が始まります。

一時停止する

再生するには、もう一度押します。

・一時停止の状態では電源は切れていません。電源を切るには、「■ /▲ 停止 / 取出し」を押してテープを止めてください。

再生を止める

電源が切れます。

録音する

ノーマルポジションのテープが使えます。

ラジオ放送を録音する

1 カセットふたを開けてテープを入れる

- **テープの始めから録音するとき**
  リーダーテープを巻き取る (7 ページ)
- **テープの途中から録音するとき**
  テープを聞いて録音を始める位置で止める

2 放送局を選ぶ（5 ページ）

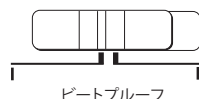
3「録音」を押す

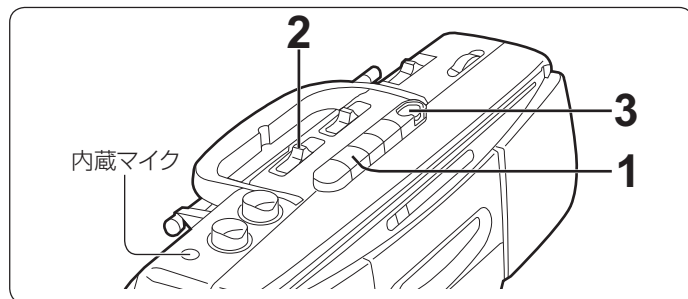
「◀ 再生」ボタンも押し込まれます。録音が始まり、片面の端で自動停止します。

一時停止する

再び録音するにはもう一度押します。

録音を止める

■ **AM 放送を録音中雑音が多いときは**

雑音 (ピーという音）の少ないほう (I または II）に切り換える

内蔵マイクで録音する

1 「■ /▲ 停止 / 取出し」を押してテープを入れる

2 「切換」つまみを“テープ / 電源 切”に合わせる

3 「録音」を押して録音を始める
内蔵マイクで録音しているときは、ハウリング（ピーという音）を防ぐため、スピーカーから音は出ません。

・録音中に音量や音質を変えても録音されるテープには影響ありません。
・録音レベルは自動で調整されます。
・乾電池の消耗による録音時のトラブルを防ぐため、家庭用コンセントか、新しい乾電池のご使用をおすすめします。

早送り・巻き戻しする

停止中に押す

●早送り・巻戻し中に「◀ 再生」を押さないでください。
テープが回転部分に巻き込まれるおそれがあります。必ず、「■/▲ 停止 / 取出し」を先に押してテープを止めてください。

聞きたいところをさがす

再生中に押す

ボタンを押している間、キュルキュルと音がします。指を離すと再生に戻ります。

フルオートストップ機能について

本機にはオートリバース機能はついていません。
録音・再生中または早送り・巻戻し中にテープが端まで来ると、自動的にボタンが戻り電源が切れます。

テープについて

本機で使用できるテープ

Normal position/TYPE Ⅰ（ノーマルポジション）	○
High position/TYPE Ⅱ（ハイポジション）	×
Metal position/TYPE Ⅳ（メタルポジション）	×

・ハイポジション、メタルポジションテープについて
本機で再生しても、特性を活かすことができなかったり、正しく録音されないことがあります。

リーダーテープについて

テープの端のリーダーテープ (色の違う部分）はあらかじめ巻き取っておいてください。

リーダーテープ
（録音されない）

100 分以上のテープについて

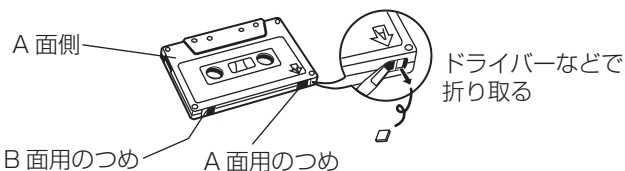
長時間の使用には便利ですが、テープが薄くのびやすいため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しなどをくり返すと、テープが回転部分に巻き込まれることがありますので、お気をつけください。

エンドレステープについて

使用方法を誤るとテープが回転部分に巻き込まれます。必ず、テープに付いている使用説明をお読みください。

テープのたるみは巻き取ってください

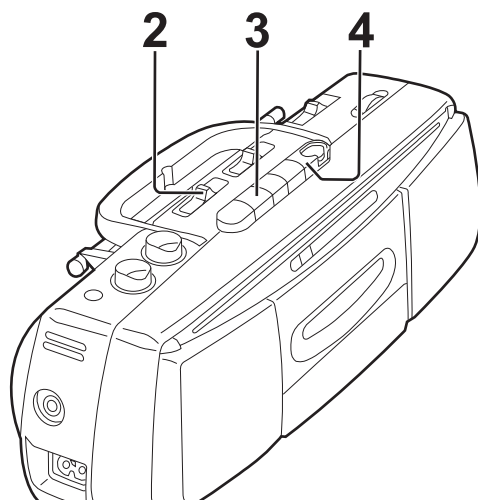
テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。

録音したテープを誤って消さないために

・もう一度録音するには

保管するとき次のような場所は避けてください。

・直射日光の当たるところ
・高温（35 ℃以上）高湿（80 %以上）のところ
・磁気のあるところ (スピーカーの近くやテレビの上など)

ラジオスリープを使う

ラジオを聞きながら眠りたいときなどに便利です。テープの走行が終わると電源が切れます。希望の長さのテープをご用意ください。

1 放送局を選ぶ (5 ページ)

2 「切換」つまみを“スリープ”に合わせる
音声が途切れます。

3 「■/▲ 停止 / 取出し」を押してカセットふたを開け、テープを入れる

4 「◀ 再生」を押す
ラジオが鳴り出します。
テープの終端まで来ると、自動的にテープの走行が止まり、電源が切れます。

著作権について

・放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
・従って、それらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店の BGM など）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
・使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC) の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本　部	☎ (03)3481-2121	中部支部	☎ (052)583-7590
北海道支部	☎ (011)221-5088	北陸支部	☎ (076)221-3602
仙台支部	☎ (022)264-2266	京都支部	☎ (075)251-0134
大宮支部	☎ (048)643-5461	大阪支部	☎ (06)6244-0351
東京支部	☎ (03)3562-4455	中国支部	☎ (082)249-6362
西東京支部	☎ (03)5321-9530	四国支部	☎ (087)821-9191
東京イベント・コンサート支部	☎ (03)5321-9881	九州支部	☎ (092)441-2285
横浜支部	☎ (045)662-6551	鹿児島支部	☎ (099)224-6211
静岡支部	☎ (054)254-2621	那覇支部	☎ (098)863-1228

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ などは…

■ まず、お買い上げの販売店へ ご相談ください。

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話　（　　　　）　　　ー
お買い上げ日　　　　　　　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは…
この説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

- **製品名**　ステレオラジオカセットレコーダー
- **品　番**　RX-FS22A
- **故障の状況**　できるだけ具体的に

- **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**
  保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間
- **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※　修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※　**補修用性能部品の保有期間** 6 年
当社は、このステレオラジオカセットレコーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル **0120-878-554** ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365** ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※　ご使用の回線（ＩＰ電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】
パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の 修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高 山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天 草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　　0510